

11	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	15101003	ソフトナノスペース中へのクリーンエネルギー 一気体高密度貯蔵	金子 克美 (千葉大学・理学部・ 教授)	A+
<p>(意見等)</p> <p>研究は概ね順調に進んでいると見られる。研究プロジェクトの一部で遅れが指摘されているが、このようなことは研究途上で常に起こることで心配する必要はない。十分な成果が国際会議や世界の一流学術誌で発表されている。困難に遭っている部分については外部のエキスパートの援助を得ようとしている積極的な態度を高く評価する。</p>				
12	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	15101004	単一生細胞成分の経時的ナノ分析：機能分子 の採取・同定・注入法の開発	猪飼 篤 (東京工業大学・大学院 生命理工学研究科・教授)	A
<p>(意見等)</p> <p>ユニークなプロジェクトであり、特記すべき障害はなく研究が進展していると考えられる。</p> <p>AFM 短針を細胞中あるいは細胞膜中に挿入し、ナノスケールの位置分解能をもって生体分子を採取する手法は誰でも考えるであろうが、実際にこの手法でターゲットとする分子を捕まえるのは難しいと思われる。短針をアクティブな分子で修飾してターゲット分子を採取することに成功している。また mRNA の局所的分布の観測に成功しているので、この研究は概ね計画に沿って進展していると評価する。</p>				